

見えるようになれ！

シリーズ～福音の力～

2020/10/25

ルカによる福音書18章35～43節

イエスがエリコに近づかれたとき、ある盲人が道端に座って物乞いをしていた。群衆が通って行くのを耳にして、「これは、いったい何事ですか」と尋ねた。「ナザレのイエスのお通りだ」と知らせると、彼は、「ダビデの子イエスよ、わたしを憐れんでください」と叫んだ。先に行く人々が叱りつけて黙らせようとしたが、ますます、「ダビデの子よ、わたしを憐れんでください」と叫び続けた。

イエスは立ち止まって、盲人をそばに連れて来るように命じられた。彼が近づくと、イエスはお尋ねになった。「何をしてほしいのか。」盲人は、「主よ、目が見えるようになりたいのです」と言った。そこで、イエスは言われた。「見えるようになれ。あなたの信仰があなたを救った。」盲人はたちまち見えるようになり、神をほめたたえながら、イエスに従った。これを見た民衆は、こぞって神を賛美した。

エリコの盲人

- **エリコの町**

- エルサレムとは一日の道のり
- 古くから栄えた交通の要衝

- **物乞いをしていた盲人**

- 障害のために物乞いをするしか生きる術がなかった
- 町の門は人通りも多く、毎日そこに座っていた
- 物理的にも精神的にも光の見えない絶望的状态

- **イエス様の噂**

- 数々の奇跡を起こし、病人を癒やし、これまで聞いたことのない教えを語る大預言者の到来か？

叫び続けた盲人

- **いつもと違う様子を感じた盲人**
 - 「これは、いったい何事ですか」と尋ねた。
 - 「ナザレのイエスのお通りだ」
- **イエス様に向かって叫んだ盲人**
 - そう聞いた盲人は、「**ダビデの子イエスよ、わたしを憐れんでください**」と叫んだ
 - 「ダビデの子」とは「約束された救い主」という意味
- **叫び続けた盲人**
 - 「先に行く人々が叱りつけて黙らせようとしたが、ますます、『ダビデの子よ、わたしを憐れんでください』と叫び続けた。」

癒やされた盲人

- 盲人を呼ばれたイエス様

- 「イエスは立ち止まって、『あの男を呼んで来なさい』』と言われた。盲人は上着を脱ぎ捨て、躍り上がってイエスのところに来た」(マルコ10:49-50)
- なぜ上着を脱ぎ捨てたのか？

- 不思議な質問

- 彼に対してイエス様は「何をしてほしいのか」と尋ねられた
- これは聞くまでもないことでは？
- 「盲人は、『主よ、目が見えるようになりたいのです』』と言った。

イエス様に従った盲人

- 盲人を癒やし、語られた言葉

- そこで、イエスは言われた。「見えるようになれ。
あなたの信仰があなたを救った。」

- イエス様に従った盲人

- 「盲人はたちまち見えるようになり、神をほめたたえながら、イエスに従った。これを見た民衆は、こぞって神を賛美した。」

- 盲人の名前が記されている理由

- 「ティマイの子で、バルティマイという盲人の物乞いが道端に座っていた」マルコ10:46
- 弟子の仲間になり、証をしていたのでは？

盲人の信仰に学ぶ

- **イエス様にまっすぐ向かう信仰**
 - 誰にも頼らず「ダビデの子」と叫んだ
- **あきらめない信仰**
 - 人々に叱られても叫ぶことをやめなかった
- **憐れみを求めるへりくだった信仰**
 - そもそも救われる価値はない
- **すべてを脱ぎ捨てて向かい合う信仰**
 - 上着を脱ぎ捨て、躍り上がってイエス様に向かう
- **できるできないを考えない信仰**
 - 「主よ、目が見えるようになりたいのです」

一人の人格として

- **なぜイエス様は「何をしてほしいのか」と尋ねられたのか？**
 - 取るに足りない盲人を一人の人格として扱われた
 - 何も聞かず治してやることもできたはず
 - 人々にはただの騒がしい物乞いだった
- **「あなたの信仰があなたを救った」と言われた**
 - イエス様が一方的に癒やしたのではなく、彼の信仰が神の力を引き出した
 - これからも信仰によって生きるように励まされた
- **だから彼はイエス様の弟子に加わった！**

見えるようになれ！

- 様々な問題で“闇に閉ざされた”ように感じる
とき
- あなたの近くにイエス様はおられます
- あきらめずに叫び続けて下さい
- イエス様はあなたの声を聞き分けられます
- そしてあなたと個人的に関わり
- あなたの信仰に答えて
- 「見えるようになれ！」
と言われます

